オウレントウエキス細粒

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)
1. アルドステロン症の患者
2. ミオパチーのある患者
3. 低カリウム血症のある患者
(1)～(3)：これらの疾患及び症状が悪化するおそれがある。

【成分】
本剤は、黄連湯の水溶性エキスに賦形剤（トウモロコシデンプン）を加えて製製したものである。

本剤10g中
日扁オレン・・・・3.0g 日扁ニンジン・・・・3.0g
日扁カンショウ・・・・3.0g 日扁ハンゲ・・・5.0g
日扁生薬ケン・・・・3.0g 日扁タイソウ・・・3.0g
日扁カンプロウ・・・3.0g
上記の混合生薬より抽出した黄連湯の水溶性エキス4.0gを含有する。

【性状】
本品は、褐色の細粒で特異なにおいと味を有する。(天然原材料を使用するため、色調、味、においが多少異なることがある。)
医薬品識別コード: TY-009

【効能・効果】
胃腸の停滞感や逆圧感、食欲不振のあるものの消化器系病:急性胃炎、胃炎、急性胃腸炎

【用法・用量】
通常 大人 1日 3回 1回 2.0g(1包)を空腹期に胃腸投与

【使用上の注意】
1. 重要な基本的注意
1.1 本剤の使用にあたっては、使用者の病状（体質・症状）を考慮して投与すること。
1.2 単位に内服薬を無理に内服薬の適正投与を優先すること。

2. 本剤にはカンプロウが含まれているので、血清カリウム値で血圧を十分留意し、異常が認められた場合には投与を中止すること。
3. 他の薬物併用効果を考慮する場合は、含有薬物の重複に注意すること。

【相互作用】
併用注意 (併用に注意すること)

薬物名等 | 臨床症状・措置方法 | 機関・危険因子
--- | --- | ---
(1) カンプロウ含有剤 | 側アスタデロン症(カシウデロン症) | グリチルリチン酸及び利尿剤
(2) グリチルリチン酸 | カシウデロン症が消えやすくなる。 | プロプラス
及びその製剤を含む有効剤 | また低カリウム血症の結果として、ミオパチーやから消えやすくなる。「重大な副作用の可能性」を考慮。
(3) ループ系利尿剤 | カシウデロン剤が低濃度で促進されるため、血清カリウム値が低下することが考えられる。
(4) クチン系利尿剤 | カシウデロン剤が低濃度で促進されるため、血清カリウム値が低下することが考えられる。

【副作用】
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が異なる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

1. 多重性の副作用
(1) 側アスタデロン症(低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム、体液の貯留、浮腫、浮腫増加等)の副作用アスタデロン症が認められるので、観察 (血清カリウム値の測定) を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。
(2) ミオパチー: 低カリウム血症の結果としてミオパチーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、肌感覚、四肢疲労、歩行障害等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用

<table>
<thead>
<tr>
<th>頻度不明</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>過敏症</td>
</tr>
<tr>
<td>発疹、発赤、そう痒、蕁麻疹等</td>
</tr>
</tbody>
</table>

注1) このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

【副作用の対処】
発症の際は、適切な対処を講じてください。

【高齢者への投与】
一般に高齢者では生理機能が低下しているので量減量するなど注意すること。

【妊婦、産婦、授乳婦への投与】
妊娠中の投与に対する安全性は確立していないので、妊娠又は授乳中である可能性のある婦人には、療法上の利益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

【乳児等への投与】
乳児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

【取扱い上の注意】
製品の品質を保つため、直射日光を避け、できるだけ湿気の少ない涼しいところに保管してください。

【包裝】
500g。(2.0g×252包(小包)+)

【参考】
参考文献: 「漢方処方療法の実際」山田光男著
「漢方診断と治療の実際」寺田陸彦

【文献請求先】
製造販売元 株式会社 東洋薬行
〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7
TEL 03-3813-2263 FAX 03-3813-0202

株式会社東洋薬行
東京都文京区本郷6-19-7

(改訂5TP)